

# 灯台から大王の街並み

2-3月 北風の吹雪

を覗いてみませんか？

灯台の上から眺める

一面の海は最高！！！！

絵にも描けない

美しさ……☆

皆さんに「登って良かったと言

ういただきます♡



## 灯台へのアクセス



☆鉄道・バス等

- ・近鉄志摩線鵜方駅下車  
鵜方駅前～（三重交通バス御座線）～大王崎灯台下車  
（約 20 分）、徒歩約 10 分

☆自動車

- ・伊勢自動車道伊勢西 IC～国道 167 号、県道 515 号  
経由 約 1 時間



★参観寄付金 300 円（中学生以上）

ただし、小学生以下及び障がい者（介助の方 1 人まで）  
の方はいたしません。

★参観時間

3～10 月 平日 9:00～16:00 土日等 9:00～16:30

11～2 月 9:00～16:00

（土日等：土、日、祝日、GW、8/10～19 日）

★問い合わせ先

公益社団法人燈光会 大王崎支所  
〒517-0603 三重県志摩市大王町波切字城山 54  
TEL：0599-72-1899（FAX 兼用）

参観状況は下記の HP にてご確認ください。

悪天候時は灯台にのぼれない場合がございます。  
ご了承ください。

<https://www.tokokai.org/tourlight/tourlight09/>



～海と空と山々で、絵になる灯台～

だいおうさき  
大王崎  
とうだい  
灯台



のぼれる灯台

16 のひこつ

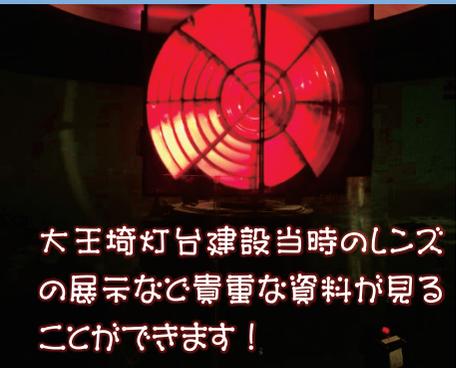


展示室では、灯台模型やジオラマによる灯台の役割などわかりやすく紹介しています！



## 「灯台資料展示室」

大王埼灯台建設当時のしんごの展示など貴重な資料が見ることができます！

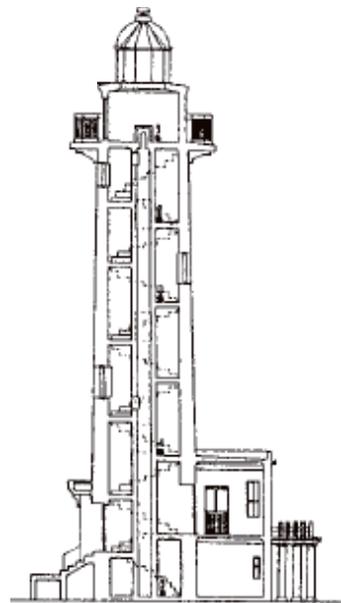


360°  
パノラマ

スマートフォンのパノラマ機能で灯台の上からぐるっと一周撮ってみませんか♪



## 「灯台の姿図」



断面図

【この灯台の概要】

位置	北緯 34度16分34秒 東経 136度53分58秒
塗色・構造	白色 塔型(コンクリート造) (灯台の色と造りのことです)
灯質	単せん白赤互光 毎30秒に白1せん光赤1せん光 (沖合の船舶から灯台を見た場合、 回転するレンズから放たれる光を30秒 ごとに見ることができます)
光度	白色 250,000カンデラ 赤色 47,000カンデラ (「カンデラ」とは、光源の強さを表す単 位です)
光達距離	白光 18.5海里(約34キロメートル) 赤光 17.5海里(約32キロメートル) (1海里は1,852メートルです)
明弧	199度から79度まで (明弧とは光が見える範囲のことです)
高さ	灯台の基礎部から灯台の頂部まで23メートル 平均水面上から灯火まで46メートル 地上から灯火まで20メートル
点灯年月日	昭和2年10月5日

## 「灯台の歴史」

昔から海の難所として知られていた大王埼…

大正2年にサンマ漁船が遭難して一瞬にして死者51名を出したことや、同6年には当時の日本海軍が誇る3,000トンの巡洋艦「音羽」がこの沖の大王岩に激突、座礁したことなど昔から海の難所として知られていました。それから約10年後、灯台の建設が始まりました。

昭和2年5月16日に着工、  
同年10月5日点灯しました！

円形白塗灯塔の下部は扇形の二階建付属舎をもつ、当時としては斬新な設計で、他に例を見ない立派な灯台でした。灯器は、第4等2面せん光レンズで、750Wの電球を使用し、光度は6万燭光でした。昭和53年12月半世紀ぶりに灯塔の大改修を行い、面目を一新し現在の姿になりました。

灯台の視点で  
素晴らしい眺め  
を見ていくべし！



大王埼灯台の現在の姿